

# 部員紹介

 4年 左から 南保隆人・木崎翔太・柿澤小夜子・堀口和希 神林夏実・初田理奈・庄司剛・梶原太朗	 3年 牧野寛汰 生物資源科学部 植物資源科学科	 3年 折原冬弥 生物資源科学部 植物資源科学科	 3年 佐々木愛 生物資源科学部 動物資源科学科
 2年 山本ジョナ 生物資源科学部 獣医学科	 2年 高橋一成 生物資源科学部 森林資源科学科	 2年 山田祥貴 生物資源科学部 植物資源科学科	 2年 筑後優子 生物資源科学部 植物資源科学科
 2年 竹内千夏 商業学科	 2年 伊藤菜里 生物資源科学部 動物資源科学科	 1年 松本謙 生物資源科学部 食品ビジネス学科	 1年 下谷田優 生物資源科学部 国際地域開発学科
 1年 児玉光生 生物資源科学部 食品ビジネス学科	 1年 宮野将太郎 生物資源科学部 動物資源科学科	 1年 杉田泰崇 生物資源科学部 国際地域開発学科	 1年 中村竜也 生物資源科学部 森林資源科学科
 1年 陶器幸一 生物資源科学部 生物環境工学科	 1年 沖廣諒一 生物資源科学部 国際地域開発学科	 1年 菅原権太郎 生物資源科学部 動物資源科学科	 1年 伊藤さら 生物資源科学部 植物資源科学科
 1年 森彩香 生物資源科学部 植物資源科学科	 1年 田口もも花 生物資源科学部 動物資源科学科	 1年 高橋理寧 生物資源科学部 動物資源科学科	 1年 大野葵 生物資源科学部 獣医学科

## 平成26年度 前期行事予定

**1月**  
1月19日  
六会ホースショー(日本大学馬術部)

**2月**  
2月15日~16日  
第34回スクーリングジャンプ&  
ドレッサージュpartI(JRA馬事公苑)

2月22日~23日  
2月ホーストライアル(JRA馬事公苑)

**3月**  
3月8日~9日  
第45回関東学生新人戦・OB戦  
(JRA馬事公苑)

3月12日~13日  
3月ホーストライアル(JRA馬事公苑)

3月15日~16日  
第34回スクーリングジャンプ&  
ドレッサージュpartII(JRA馬事公苑)

3月25日  
卒業式(日本武道館)

3月28日~30日  
第58回三獣医馬術大会  
第67回関東学生春季馬術大会パートI  
日立馬術競技大会(JRA馬事公苑)

**4月**  
4月8日  
入学式(日本武道館)

4月18日~20日  
関東学生春季馬術大会パートII  
第51回東都学生馬術競技大会  
(JRA馬事公苑)

4月25日~26日  
4月ホーストライアル(JRA馬事公苑)

**5月**  
5月3日~5日  
JRAホースショー(JRA馬事公苑)

5月10日~11日  
第67回都民体育大会・  
第41回東京都馬術大会(JRA馬事公苑)

5月16日~18日  
第35回全日本ヤング総合馬術大会  
全日本ジュニア総合馬術大会  
(JRA馬事公苑)

5月30日~6月1日  
関東学生馬術選手権

**6月**  
6月11日~13日  
CCI\*\*MIKI  
(三木ホースランドパーク)

6月14日~15日  
第31回東京ホースショー  
(JRA馬事公苑)

6月26日~29日  
平成26年度 関東学生馬術三大大会  
(JRA馬事公苑)

# Nihon Univ. Equestrian Team

Vol.18 2014. Winter



## 更なる向上を求めて

監督 諸岡 慶



今年度の全日本学生三大大会が終わりました。3年連続となる三種目総合優勝を勝ち取ることが出来ました。馬場と総合の2種目を団体優勝、個人では馬場での柿澤の優勝から上位4位まで独占する結果を残しました。総合も混戦を制し自力があるところを見せたか

と思います。しかし、障害はライバル校に上位を独占され、力の差を痛感するところでした。学生馬術の花形である障害の勝利を来年こそは奪取したいと思います。一方で1年生での出場が4名(陶器、沖廣、松本、宮野)おり、結果はともかく、今大会を通じてよい経験を積めたのではないかと思います。来年は更なる飛躍を期待するところです。

3種目をこなす強い乗り役が必要だということは優勝を狙う上で明らかですが、ただ乗るのが上手いだけでなく、強い気持ちで競技に望む姿勢を持つ乗り役が必要だということです。また、人物としても、部内でも常に向

上心と競争意識を持つと共に、寮生活や同じ目的を持つ仲間の中で培われる社会性を体得すること、これこそが日本大学馬術部の最大の目的です。全日本学生を勝った、負けた、これだけでは、大学スポーツではなくなってしまおうと私が危惧するところです。常日頃、学生が社会人になったらどうなるのかということを考え、声を掛け指導をしていますが、もっと向き合って接していくことも必要なのかと思っています。

現状に甘えることなく日本大学馬術部更なる向上を求めていきたいと思いますので、今後とも応援の程よろしくお願いたします。

# 連覇を守り抜く為に

## 全日本学生馬術三大大会 三年連続三種目総合優勝



今年の全日本学生は昨年に引き続き馬場団体、総合団体、そして三種目総合団体優勝を果たし、関東学生と同じく3連覇を達成することができた。初日の学生賞典障害飛越競技は昨年と同じくグラスリーナで行われた。1走行目では皆減点がついてしまい、ただ1人4年柿澤と桜鑽は総減点0で走行した。2走行は4年神林と桜珀が見事に減点0で走行したものの、追いつくことができず、団体成績は惜しくも2位となってしまった。三種目総合優勝を目指すべく、何としてもこれ以上の減点は抑えなければならぬと誓い、3日目にコマを進めた。

学生賞典馬場馬術競技では、規定演技に出場した4人馬全てが決勝に進むという好成績となった。もちろん馬場団体も余裕で勝ち取ることが出来た。決勝の自由演技では4年柿澤と桜鑽が最終得点率69.900%という圧倒的な大差で見事優勝!! 昨年に引き続き二連覇を達成した。4年神林と桜賢は最終得点率65.700%で2位、1年沖廣と桜橋が最終得点率64.800%で3位、4年初田と桜玄は64.000%で4位となり、上位をすべて独占した。

障害での遅れを取り戻し、全日本学生最終種目、学生賞典総合馬術競技に臨んだ。調教審査は、

全人馬ともに安定した演技をし、全員が上位スタートとなった。最終日の耐久審査ではタイム減点に苦しめられ余力審査の結果次となった。敵味方共に皆減点が次々と重なり、チーム最終走者の4年柿澤と桜準に運命がゆだねられた。ここで柿澤は調教審査からの減点を守り切り、わずか5.9という点差で総合団体1位を取ることができた。

最終結果は2位と416点差をなし、見事3年連続三種目総合優勝を果たした。ここまで来られたのも、支えてくださった大勢の関係者の方々のおかげである。一人一人に一度しかない、たくさんさんの思いが詰まった今年の全日本学生。来年こそは「完全優勝」を目指して、日々精進していきたいと思っています。



### 合宿所・馬場

〒252-0813  
神奈川県藤沢市亀井野840  
TEL:0466-81-0288  
FAX:0466-81-8885

▶e-mail  
nuet@msj.biglobe.ne.jp

MAP  
日本大学馬術部  
六会中学校  
日本大学生物資源学部  
小田急江ノ島線 六会日大前

### NU Web

すべてのページへは「日本大学馬術部」のHPからアクセスできます。是非ご覧ください!!

★日本大学馬術部  
http://www.nu-equestrian.com/  
馬術部の事を色々とお知らせしたい!!馬・部員の紹介はもちろん、施設紹介、馬術部の歴史、過去の試合結果や、トライアウトについても全部ここでわかっちゃいます!

★Facebook  
アカウントをお持ちの方は是非日本大学馬術部を「いいね!!」してください!試合結果の速報や、日々の生活などを紹介しています。

★むっちゃん、Amebaブログ  
皆さんに見てもらえるように「Amebaブログ」や、アカウントをお持ちでなくても見ていただける「むっちゃん」も更新中です!

★YouTube  
過去の試合の動画のほとんどをUPしています。特に野外走行は必見ですよ!

Facebook「日本大学 Nihon University」ではスポーツ日大の様々な情報を配信しています!! 他のスポーツ部も頑張っています!是非「いいね!!」を宜しくお願い致します。

facebook  
Blog  
YouTube  
日本大学馬術部HP

★お知らせ 入部希望の高校生やトライアウトの参加者を受け付けています! ※詳しくは柿澤・折原までご連絡下さい。(編集担当)伊藤菜里・筑後優子

# 平成25年度全日本学生馬術三大大会 三種目総合 3連覇!



**4年 木崎 翔太**  
生物資源学部 国際地域開発学科  
全日本学生賞典馬術総合競技 桜賞 第33位  
全日本学生賞典馬術総合競技 桜賞 第6位

全日本学生は障害も総合も一番手に任命され思い切っけて臨みました。今回最後の最後までチームメンバーに助けられた事や自分がいい成績を出してチームを引っ張っていけなかった事など、とても悔いが残る内容になりました。仲間には励まされてばかりでしたが頼もしい仲間を持てて幸せです。総合優勝の連勝を繋げた事、馬場馬術では完封できた事がとても嬉しく、感動しました。今まで一緒に歩んできた馬たちに心から感謝します。最後に周りで支えてくださった人たちに感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。



**4年 柿澤 小夜子**  
生物資源学部 動物資源科学科  
全日本学生賞典馬術総合競技 桜賞 第7位  
全日本学生賞典馬術総合競技 桜賞 第3位  
全日本学生賞典馬術総合競技 桜賞 優勝

私の最後の全日本学生は、4年間で1番最高の試合となりました。完全優勝には及びませんでしたが、部員1人1人が精一杯の力を発揮し、全員が丸となって競技に臨めたこと、全員で三種目総合を勝ち獲れたことは私にとって大きな財産となりました。

最後の集大成でコンビを組んでくれた、桜鑽、桜憧、桜棹。たくさん支えてくださった監督、コーチの方々。一緒に頑張ってきた大切な同期。たくさん応援してくれた後輩たち。本当に心から感謝をしています。最高の4年間を過ごさせていだいて本当に本当にありがとうございました。



**4年 神林 夏美**  
生物資源学部 獣医学科  
全日本学生賞典馬術総合競技 桜賞 第6位  
全日本学生賞典馬術総合競技 桜賞 第2位

最後の全日本学生は四年間の思いを全てぶつけることのできた試合でした。不安は沢山ありましたが、チームの皆に支えられて、自信を持って臨むことが出来ました。桜鑽とは今まで一番楽しい走行が出来たこと、桜賢との決勝で感動したと言ってもらえたこと。辛い事や楽しい事が沢山あった4年間を乗り越えたからこそ、掘りここの出来た結果だと思えます。支えて下さった監督、コーチの方々に始め、OB、OGの方々、そして部員の皆と、後押ししてくれた両親にとっても感謝しています。本当にありがとうございました。

## 1,2,3,4位を本学が独占!! 第56回全日本学生賞典馬場馬術競技 団体優勝!



## 第56回全日本学生賞典総合馬術競技 団体優勝!



### ～ 次世代の選手達 ～

**1年 沖廣諒一** 生物資源学部 国際地域開発学科

● 全日本学生を終えてどうでしたか?  
予選でいっぱいになってしまいましたが、決勝でベストな緊張感で臨めたので良かったです。

● 来年へ向けての抱負  
馬に見合った実力をつける。

**1年 松本讓** 生物資源学部 食品ビジネス学科

● 全日本学生を終えてどうでしたか?  
情けない結果で終わってしまい苦しい思い出として終わってしまいました。こんな思いは二度としたくありません。

● 来年へ向けての抱負  
総合馬術に限らず、他の競技でも出場できるように努力し、部に貢献できるようにする。

**1年 宮野将太郎** 生物資源学部 動物資源科学科

● 全日本学生を終えてどうでしたか?  
完璧な走行は出来ませんでしたが、自分にとってとても良い経験になりました。

● 来年へ向けての抱負  
来年は団体を支えてくれた四年生が引退するので、自分達でチームを引っ張っていきける選手になりたい。

**1年 陶器幸一** 生物資源学部 生物環境工学科

● 全日本学生を終えてどうでしたか?  
結果としては満足していませんが、経験としては非常に良いものとなりました。

● 来年へ向けての抱負  
馬とのコミュニケーションをとり、人馬ともに万全の状態でき、団体として優勝に貢献したい。

# TOP HORSES

**桜鑽 (あっすー)**

桜鑽は少し臆病ですが、とても能力のある馬です。性格は人懐っこく普段はおっとりしていますが、どんなに高さや幅がある障害も難なくこなしてくれます!

**桜橋 (りんご)**

桜橋は平成23・24年度の全日本学生馬場馬術競技にて二連覇をし、今年も三位に入賞したスーパーホース!どんな技でも教えてくれる馬場馬術の先生です。

**桜賢 (インテレ)**

桜賢は国民体育大会でも優勝経験のある馬です!23歳のおじいちゃんですが、今年全日本学生馬場馬術競技では65.700%という高成績で第2位に入賞しました。

**桜珀 (ファルコン)**

桜珀は戦車のような走りや障害を飛び越え、かと思えばクルクルと小回りの効く万能ホースです。運動している時は真面目なのに普段は食いつまんで食べ物をみると全力で求められます(笑)

**桜飛 (とびくん)**

桜飛はオーストラリア産の馬で、名前に飛という漢字が付くほど良く飛び障害馬です。乗り心地はまるでふわふわのソファに座っているかのようです!

**桜憧 (ツェツェ)**

桜憧は今年全日本学生馬場馬術競技で最終得点率69.900%で見事優勝している馬です。小柄なのに動きはダイナミックで柔軟性抜群です。

**桜勝 (まーちゃん)**

桜勝は元競走馬。総合馬術競技で数々の成績を残しているベテランホースです。素直でとてもお利口な21歳のおじいちゃんです。

**桜歌 (イベカ)**

桜歌は総合馬術競技のアジア大会に出場した馬です。歩様は素晴らしい、つい見とれてしまいます。性格は少し臆病ですが手を出すすと舌でペロペロ舐めてくれます!

## 馬の管理 競技に出るためには、ある程度馬の体に負担をかけてトレーニングをしなければなりません。馬たちの健康管理は抜かりなく毎日行っています!

**マイクロ**

激しく運動をした日の夕方にはこのようにマイクロレーザーを背中、腰、肩などにあてて筋肉をほぐします。

**レーザー**

このレーザーはコンパクトなサイズで馬体のどの箇所にも当てられる優れ物なのです!脚にも効き効果が良く診られるので治療するのが楽しいです。

**ブラッシング**

ゴムブラシで擦り垢を浮かせ、ブラシをしっかりかけることによって馬体が輝きます。箇所によってはマッサージの効果もあるのでほとんどの馬が気持ちよさそう顔をしてくれます。

**装蹄**

蹄が伸びたら、歩様が悪くなった、試合前などのチェックはいつも装蹄師にお世話になっています。装蹄師の補助をしながら学生も基礎を学びより良い状態を目指しています。

**診療**

馬の具合が悪くなった時、獣医師が来るまでは獣医学科の部員を中心に対応しています。より早く学生が馬の異変に気がつき対応してあげる事が大切になってきます。

## 働く馬術部!

**掃き掃除**

**水替え**

**車両整備**

**飼い作り**

**情報管理**

**馬具手入れ**

**馬房掃除**

**馬場整備**

**寮掃除**

**ワラ作業**

## Let's Horse Riding

日本大学馬術部では主に小学生を対象として、普段あまり「馬」という動物に触れ合う機会のない子供たちへ、市の事業の一環として曳き馬体験を行っています。実際に触れ合い、馬の大きさ、表情、性格など、「馬」とはどのような動物なのかを知って欲しいという気持ちで行っています。

曳き馬体験終了後には餌やりを体験したり、使わなくなった蹄鉄などのプレゼントをしており、毎回すごく喜んでくださる小学生を見ることができ、私たち学生もとても嬉しく感じています。このような活動を通じて馬術の良さを知らせたい、日本の児童教育や馬術普及に貢献していきたいです。